

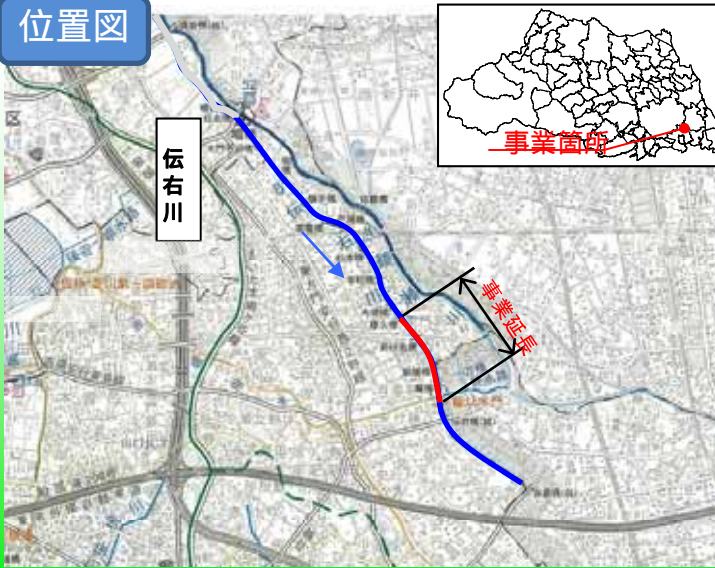


水辺再生100プラン

44 伝右川 / 川口市長蔵



位置図



事業概要

開始年度 平成21年度
 事業延長 L=1,000m
 事業内容 低水護岸及び
 ・低水路整備 1,000m
 階段設置 5箇所
 渡河施設 一式

地域の声

水際に歩ける場所ができた。
 水質が良くない事がわかるようになった。

事業経緯

検討会メンバー
 綾瀬川を愛する会、伝右川をみまもり隊、
 沿川自治会（5箇所）、県

地域活動

- ・水質調査を実施
- ・川の国応援団美化活動団体が
 清掃活動を実施（月一回）

設計・工事（H21.7～H24.12）

・第1回伝右川検討会（H21.6.16）

・第2回伝右川検討会（H22.2.26）

・第3回伝右川検討会（H22.11.11）

・第4回伝右川検討会（H23.3.25）

・第5回伝右川検討会（H24.8.1）

・第6回伝右川検討会（H24.8.21）

・第7回伝右川検討会（H24.11.28）

整備の状況



整備前



整備後

川に近づけない護岸構造（H21.6撮影）

水辺に親しみやすい護岸構造に（H24.12撮影）

事業概要

整備テーマ ポイント

低水護岸を整備することで、市民団体による清掃活動が活発化する。

ポイント : 低水護岸を整備し、歩きやすい場をつくる
ポイント : 階段を造り、低水護岸に下りられる場をつくる

★: ビューポイント

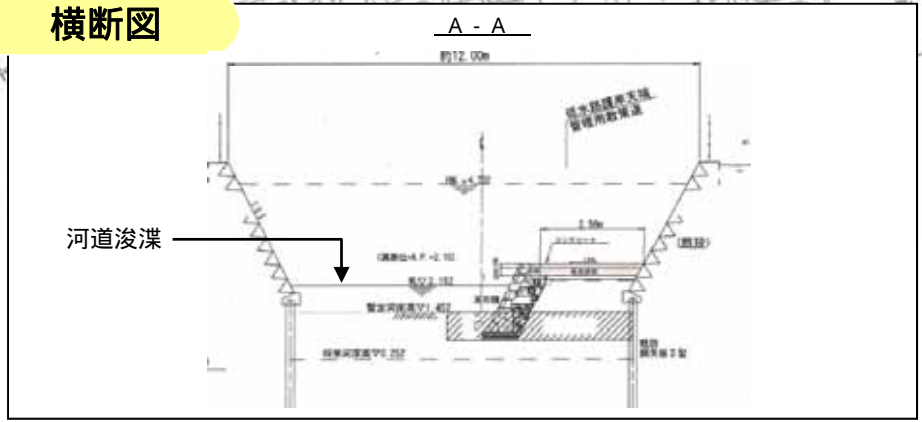
平面図



低水護岸に降りる為の階段

整備区内に手すり付きの階段を設け、低水護岸に降りられるようにしました。

横断面図



低水護岸同士をつなぐ渡り橋

渡り橋を設置したことにより、低水護岸同士を行き来できるようにしました。